



2025年度 CFB申請企画案

牡蠣養殖ツールの海洋ごみ削減feat.高校生（海と日本2025）

【広島県】一般社団法人瀬戸内プロジェクトin広島  
株式会社中国放送

## 事業全体像

### 牡蠣養殖における海洋ごみ問題

広島県では年間約2万トンのむき身牡蠣を養殖生産し、生産量は日本全国の約6割を占めている。そんな牡蠣の養殖に必要な牡蠣養殖パイプ、発泡スチロール製のフロートが瀬戸内海域で「ごみ」となり、愛媛県、香川、山口、岡山にも漂着している。この事実を知っている県民が少なく、海への愛着も年々減少傾向にある。

#### 【海岸でごみ回収⇒アップサイクル】

・牡蠣養殖パイプ・発泡スチロール製フロートを中心とした清掃活動を実施し、回収したごみで アップサイクルされる過程までを発信



#### 【高校生から小学生へ海ごみ知識の継承】

・高校生が学んだ「海洋ごみ」問題の知識を小学生向け資料用にパンフレットを制作。そのパンフレットを使ったイベントも開催



### 目標

広島の特産品である牡蠣養殖の重要なツールが、実は海洋ごみ化しているというエリア課題の一般認知を図り、隣県にも悪影響を及ぼしている現状を認識させる。  
また、積極的に広島県、企業との連携により、先進的な技術を活用した効率的な清掃活動を実施。  
その上でごみ拾いやそのアップサイクル製品を使う体験機会の創出や、牡蠣を主としたフードイベントでのブース出展を通して、県民に問題の「ジブンゴト化」を図る。

## 年間スケジュール

| 企画         |                  | 4月                 | 5月 | 6月               | 7月 | 8月      | 9月 | 10月              | 11月 | 12月 | 1月                   | 2月 | 3月 |
|------------|------------------|--------------------|----|------------------|----|---------|----|------------------|-----|-----|----------------------|----|----|
| 実施<br>内容   | 牡蠣養殖ツールの海洋ごみ削減企画 | 清掃活動&拾い箱設置（期間中約2回） |    |                  |    |         |    | 牡蠣養殖パイプアップサイクル   |     |     | オイフェス<br>啓発ブース<br>出展 |    |    |
|            |                  | 元就。外伝ロケ            |    |                  |    |         |    |                  |     |     |                      |    |    |
|            | 高校生連携授業&イベント 開催  | 参加高校生募集            |    | 各校と事前<br>ワークショップ |    | 高校生連携授業 |    | 清掃活動&謎解き<br>イベント |     |     |                      |    |    |
|            | 清掃活動             | 順次開催               |    |                  |    |         |    |                  |     |     |                      |    |    |
| CFB動画制作・放送 |                  | 順次放送               |    |                  |    |         |    |                  |     |     |                      |    |    |
| 事務局運営      |                  |                    |    |                  |    |         |    |                  |     |     |                      |    |    |

## 展開① 牡蠣養殖ツールの海洋ごみ削減企画

### 実施背景&課題

広島県は日本一の牡蠣生産量を誇り、その背景には穏やかな広島湾という恵まれた環境がある。しかし、この養殖で使用するパイプやフロートなどのツールが、海洋ごみとして湾内や周辺海域に流出し、深刻な環境問題となっている。さらに流出したツールが隣県にも悪影響を及ぼしている。そのため県の漁協では、県外に漂着したパイプを買い取る制度を設けているが、様々な条件があり十分な効果が出ていないのが現状である。

### 企画概要

本プロジェクトでは、牡蠣養殖ツール(養殖パイプ・フロート)の海洋ごみ化についての認知向上を図るため、ごみ拾いやそのアップサイクル製品を使う体験機会の創出や、牡蠣を主としたフードイベントでのブース出展を実施。県民一人ひとりが、この問題を「自分ごと」として捉え、行動に移すきっかけを提供する。

#### 企画① 牡蠣養殖パイプ・フロート回収プロジェクト

「牡蠣」養殖に必要な牡蠣養殖パイプとフロートに着目し、他のプラスチックごみと分けて回収する。また漁協組合や海岸の管理団体と連携し、海岸付近に牡蠣養殖パイプ用の拾い箱を設置。清掃活動を熱量の高い人だけを対象にするのではなく、レジャーや散歩で何気なく海を訪れた人たちにも、問題の認知と行動を促す。



#### 企画② 企業連携し回収したパイプをアップサイクル製品へ

清掃活動参加者に自身が集めたごみから作られたアップサイクル製品を提供することで、海洋ごみ化した牡蠣養殖パイプが新たな価値を生み出す循環を体感する取り組みを実施。さらに「サウナ海」等の県内の銭湯やサウナ施設とタイアップし、風呂桶やサウナマットへのアップサイクルも検討。サウナは近年人気の娯楽施設であり、サウナでリラックスしながら、海洋ごみ問題について考えるきっかけを提供する。



#### 企画③ イベントにて牡蠣養殖パイプ問題啓発ブース出展

牡蠣の祭典「広島城オイスターフェス」内で、本事業の啓発ブースを出展。牡蠣養殖パイプ廃棄問題の現状をパネル展開しアップサイクルの末に誕生したプラスチック製品の展示を行うことで、10万人程度の来場者が見込まれる中での課題の認知と行動変容を促す。またその一連の模様を番組で取り上げる。



### 連携先

(株)ナイスカンパニー、サウナ海等

## 展開②

## 高校生連携授業&謎解きイベントの開催

### 実施背景&課題

海の国民意識調査では、海への関心が年々薄れていく中、小学生の多くは海への憧れを抱いているが、海洋ごみ問題の深刻化は美しい海を守りたいという子どもたちの心を脅かしている。  
次世代に豊かな海を引き継ぐために、小学生だけでなく、将来を担う高校生にも海洋ごみ問題への理解を深めてもらい、海への愛着と問題解決への意識を高めることが重要である。彼らと共に、卒にとられない新たなアイデアを生み出し、美しい海を守るための活動を推進していく必要がある。

### 企画概要

本プロジェクトでは、全世代の中でも海への関心が高い高校生を協働パートナーとして様々なプロジェクトを通して小学生とつなぐ。また、高校生からの率直で斬新なアイデアを各組織自体も受け入れ、新たに技術や商品、企画を生み出すという相乗効果も目指す。牡蠣養殖パイプが漂着ごみと化している問題について、広島県と愛媛県が一緒に取り組むことで、瀬戸内海の問題を双方より解決していく。

#### 企画① 高校生連携授業の実施

2024年度実施された連携授業では企業、高校生、広島県の緊密な連携が実現し、瀬戸内海の海洋ごみ問題に関する理解が深まった。今年度はより高度な知識習得と周知活動のためのスキルアップを目指し、瀬戸内海の海洋ごみ問題解決に向けて、より一層貢献できる高校生を育成していきます。



#### 企画② 学びを活かした「海洋ごみ問題」周知の資料制作

企画①で得られた知見を活かし、小学生向けに海洋ごみ問題を分かりやすく解説した冊子を作成する。この冊子を通じて次世代を担う小学生に海洋環境問題への関心を深めてもらい、具体的な行動へと繋がるきっかけを提供します。



#### 企画③ 小学生メインをターゲットとした謎解きイベント開催

清掃活動と謎解きを融合させた新しい形のイベントを通じて参加者に海洋ごみ問題への理解を深めてもらい清掃活動へのモチベーションを高める。さらにスマホを使用することで参加者の意識変化をデータとして収集でき、問題への関心の度合いを可視化できる。得られたデータは今後問題について広く知ってもらうための強力なツールとなる。多くの人を楽しみながら参加できるイベントを通じて問題への意識改革を加速させる。



### 連携先(予定)

広島県環境保全課、水産課、広島県環境保健協会、NPO法人、企業、地御前漁協組合、凸版ホールディングス  
※連携団体、実施日、実施内容等は今後、各団体と協議、調整させていただきます。



広島県内の海洋体験機会の創出（海と日本2025）

一般社団法人瀬戸内プロジェクトin広島

## 昨年度振り返り

| 契約上の事業内容【契約書記載の目標】                                                                                                                                                              | 事業概要                                                                                                                                                                                                                                                                       | 事業成果                                                                                                                                                                | 課題と対策                                                                                                                                                                                                                             |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>オリジナル体験学習イベント</b><br><b>瀬戸内こども調査団in江田島</b><br><b>～シラスとオリーブ、島の宝から里海・里山を学ぶ～</b><br><b>【目標】</b><br>地域の海が持つ特徴を子供たちが主体的に学ぶことができるオリジナルイベントを150名以上の応募者を集めて1回実施する                    | 期間：2024年7月～2025年2月<br>①調査イベント②制作イベント<br>③電車出発式④アウトプット商品販売<br>場所：江田島市、廿日市市、広島市<br>参加人数：小学生20名<br>（制作イベントと電車出発式は家族も参加）<br>内容：シラスとオリーブという特産品を通して里山里海の連環が崩れている現状を学び、この課題を自分事として考え、広く伝えるためアウトプット（ラッピング特別電車製作運行、コラボ商品の製作発売）を実施。                                                  | イベントとしての成熟度が増し開催地の自治体も非常に協力的になってきた。<br>漁業と農業を横断的に学習するなど、官だけではできない事業を財団事業で担うことができた。<br>これまでの実施ノウハウを生かし、海の課題解決というはっきりとした目的を関係者で共有できたことことは最大の成果である。                    | ・応募人数<br>⇒ 目標の150名に届かず110名にとどまった。<br>応募者の質を落とさずに一人でも多くの応募者を募る必要がある。中高生にも募集の幅を広げる。<br>・継続フォロー<br>⇒ 学習イベントで入り口に立った経験者の受け皿づくりが必要。<br>学びを深化させる新プロジェクトを立ち上げる。<br>・より社会のムーブメントになりうる世代の取り込み<br>⇒ 質の高い小学生に加え、将来の進路や職業の選択を控える中高校生の取り込みを図る。 |
| <b>広島海まるごと体験フェスタ</b><br><b>inポートレース宮島</b><br><b>【目標】</b><br>海まるごと体験フェスタの開催を実施し、15,000名が参加する。                                                                                    | 期間：2024年10月13日14日実施<br>場所：廿日市市 ポートレース宮島と宮島口<br>集客：2日間合計11,500人来場<br>事前告知：テレビスポット15秒50本、30秒30本<br>ポスター50枚会場と周辺施設に掲出。<br>出展：企業団体8ブース・飲食12ブース<br>体験：マリンスポーツ（カヌー、シーカヤック、SUP）<br>権伝馬乗船体験、海の安全教室（商船高専練習船）。<br>露出：ニュース放送2回<br>RCCテレビ「アインシュタインの出没！ひな壇団」<br>公開収録と地上波放送、TVerによる全国配信。 | 広島エリアの集大成としてスタートさせた初開催の事業であったが、これまでに構築した官民の関係団体とのネットワークを生かし、出展ブースは多岐にわたった。さらにCFB事業との協業や、中国放送の人気番組との連動企画や、オーシャンズXの一環で県境を越えた高校生の学びの成果発表など、今後事業の活動の幅を広げる取り組みも行うことができた。 | ・来場・参加者数<br>⇒ 目標の15,000名に届かなかった。<br>昨年の映像などを有効に使用した告知、地元自治体との連携、観光客誘致を行う。<br>・より幅広い企業・団体の参加<br>⇒ 海の関連企業・団体を中心にブース出展など積極的に誘致とセールスを行う。<br>・ホスピタリティの充実<br>⇒ ポートレース宮島とのさらなる連携により、ゾーニングの最適化やマリンスポーツ参加者への対応充実を図る。                       |
| <b>海応援動画等制作・ニュースサイト運営</b><br><b>【目標】</b><br>地域の海に関するイベントやアクティビティ等の10分程度の紹介動画を6本、5分程度の紹介動画を24本以上制作する。<br>「地域の海」をテーマに、15秒動画を3本制作する。<br>公式サイトにて地域の海に関するニュースを50本発信し、100,000PVを達成する。 | 期間：2024年4月～25年3月<br>制作：2分動画24本、5分動画6本放送＆配信<br>訴求動画15秒3本計200回放送、<br>その他ニュース取材動画2本放送<br>ニュースサイト51の取り組みを記事にし、掲載。<br>サイトのPVは128,749PVを達成                                                                                                                                       | 長尺ではドキュメンタリー色が強いテーマ取り上げ、これまでの取材をより深掘りでき、後日談も取材できた。<br>広島海で今起きている事が分かるニュースサイトが実現した。                                                                                  | ・動画内容のより広い訴求<br>⇒ 動画を放送後タイミングよく入稿しUPする。<br>SNS（公式X）との連携強化を図る。                                                                                                                                                                     |

## 広島エリアが抱える海の課題

- ステークホルダーの減少 ⇒ 高齢化や「海離れ」に伴い、漁業関係者など、海に関わる人口が減少  
平成30年から令和5年の間に漁業就業者は約20%、牡蠣養殖の関係者は約5%減少(2023年漁業センサス)
- 周辺環境の悪化 ⇒ 環境破壊による貧栄養化、磯焼け、海水温の上昇等により周辺環境が悪化  
2024年には海水温の上昇等の影響で、牡蠣の水揚げが例年よりも20日遅れる事態も発生
- 海洋ごみ ⇒ 漁業関連の海洋ごみや牡蠣殻など、広島独自のごみ問題  
例年約15万トンの牡蠣殻がゴミとして排出されている他、牡蠣パイプの問題も深刻化している

## 25年度の取り組み

### 一大産業である「牡蠣」を通じて海の課題訴求・未来の人材育成を図る

広島の花と人のかかわりの象徴牡蠣を通して、  
海の環境の課題を広島県内に幅広く訴求するとともに、小～中高生に海の原体験と学びを提供することで、  
海の課題を「ジブンゴト」として解決できる未来の人材を育成する。

## 2025年度事業目標を達成するために

### 【事業の目的】

広島県における多様な関係者と連携した海と日本プロジェクトのムーブメントを起こすことを目的とする。

【事業目標(1)地域の海に関するイベントやアクティビティー等の2分程度の紹介動画を20本以上制作する】

【事業目標(2)海と日本プロジェクトにて全国展開する事業(SOCIAL INNOVATION NEWS)と連携する】

【事業目標(3)地域の海が持つ特徴を子供たちが主体的に学ぶことができるオリジナルイベントをのべ100名以上の応募者を集めて開催する】

⇒地域の海関連の人物や行事の発掘と発信

地域の海に関連する様々な人物、組織、プログラムを20件発掘、取材し、  
異業種・異分野の海でつながるネットワークを形成する広報(動画制作・ウェブ発信)の実施

海の取材動画の放送(後述) 2分程度 20本 5分程度 11本 を制作、放送、配信を中心にニュースサイト・公式Xを運営する中で達成する。

⇒体験学習イベント・瀬戸内カキの調査団

a.カキ幼生飼育・環境体験学習(1泊2日学習、日帰り体験2日・学習1日)、b.学びのアウトプット(広島市電特別電車内の海の中吊り新聞)作成

c.プロジェクト動画制作(10分程度10本)⇒こちらは取材動画の一環とし、内容は体験学習イベントや実施プロジェクトの内容や関連の話題に密着・深掘りする。

体験学習イベント(詳細後述)のテーマを牡蠣に据え実施運営し、目標を達成する。

⇒広島海まるごと体験フェスタinポートレース宮島

a.地元企業や自治体を巻き込んだ海の原体験ができるイベントの開催、b.公開収録イベントの開催、c.メディア露出と絡めた学習成果の発信

⇒d.は取材動画の一環とし、内容は体験学習イベントや実施プロジェクトの内容や関連の話題に密着・深掘りする。

イベント(詳細後述)を魅力増進し企画、実施運営するとともに、地元自治体とより深く連携し、さらに幅広く海に関係する企業、団体の出展も募る。

⇒広島城オイスタープロジェクト

a.イベントとタイアップさせた広島湾の環境に関する発信、b.カキ殻むきから販売までの工程を経験するプログラム(小中高校生20名)

c.カキ殻で生産した肥料の水田土壌改善体験プログラム(小中高校生20名)、d.プロジェクト発信動画制作(3分1本)

⇒d.は取材動画の一環とし、内容は体験学習イベントや実施プロジェクトの内容や関連の話題に密着・深掘りする。

プロジェクト(詳細後述)を立ち上げ、広島にしかない海の環境循環システムの構築を目指し、そこに次世代も主体的にかかわる。

⇒海という共通項で思いを共にする各団体との連携

より実践的な形で実現させる。25年度は「船」を通した海の学びを通して中国地方海運組合連合会、内航総連、尾道市、造船会社、商船高専との連携イベントを実施する。(備後地区尾道会場、安芸地区広島会場と2回開催予定)

## 2025年度海と日本プロジェクトin広島の事業一覧

### 2025年度 事業目標

海と日本プロジェクトin広島の過去9年間の成果の集大成と更なるチャレンジを行う。  
これまでの「地域に根差した定例の取り組み」をさらに推進するとともに、  
24年度取り組んだ新しい事業をさらに深化、強化していく。  
特に25年度は広島海の海の状態を映す鏡として「牡蠣」にこだわり、牡蠣を通じた海の学びを主軸とし、  
次世代を担う若い世代を含む幅広い県民を巻き込んで『広島海の課題解決』に取り組む。

|                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                    |
|-----------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|
| 海の取材動画<br>【2025年4月～26年3月年間】                               | 30本作成(2分以上の動画20本 5分以上の動画11本)<br>取材動画年間計画表URL: <a href="https://docs.google.com/spreadsheets/d/1I-U-HIU9Ky-KwoFSosNGiJQLkbHbdt9nK0zQN0qpxQ/edit?pli=1&amp;gid=1837559466#gid=1837559466">https://docs.google.com/spreadsheets/d/1I-U-HIU9Ky-KwoFSosNGiJQLkbHbdt9nK0zQN0qpxQ/edit?pli=1&amp;gid=1837559466#gid=1837559466</a> | 瀬戸内こども調査団経験者を取材にかかわらせる<br>⇒将来の「海の伝え手」育成も                           |
| オリジナル体験学習イベント<br>瀬戸内 牡蠣の調査団(仮)<br>【2025年7月～<br>25年10月頃まで】 | 7月24日(木)25日(金) 牡蠣の育つ海の調査イベント@江田島市<br>8月～9月の2回(想定) 牡蠣の幼生飼育を通じた海の学び@広島市<br>アウトプット制作イベント@広島市<br>10月12日(日)13日(祝)ラッピング特別電車出発・新聞発表(小学生)<br>海まるごと体験フェスタでの学び中間発表(中学生)<br>@廿日市市ポートレース宮島<br>10月中旬 牡蠣殻肥料を撒いた水田の稲刈りなど里山と里海の連環の学び                                                                                                        | 広島県、江田島市、広島県漁業協同組合連合会、広島県環境保健協会、さとうみ科学館、広島電鉄、丸栄、イノカ、一社)ふるさと楽舎、旭鵬酒造 |
| 広島海まるごと体験フェスタ<br>inポートレース宮島<br>【2025年10月】                 | 10月12日(日)13日(祝)ポートレース宮島とその周辺で開催、集客1万5000人目標。<br>企業団体出展ブース 地元の海の幸中心とした飲食ブース、海の学びブース、調査団発表ブース、イベントステージでの調査団学びの発表(ラジオ番組収録)、                                                                                                                                                                                                    | 中国運輸局、第六管区海上保安本部、広島県、廿日市市、内航総連、中国地方海運組合連合会、広島県旅客船協会、広島電鉄ほか         |
| 広島城オイスタープロジェクト<br>【25年4月(耕耘・田植え)～<br>26年2月頃まで】            | 広島の名産「牡蠣」を通じた海の学びと、牡蠣を通じた里海と里山の循環を実践学習するプロジェクトを立ち上げる。このプロジェクトを通して新規の参加者も募りながら、特に将来が楽しみな「元調査団員」を継続的にフォローし、次世代のリーダーを育成する。                                                                                                                                                                                                     | 広島県、広島市、広島県漁業協同組合連合会、広島県環境保健協会、丸栄、一社)ふるさと楽舎                        |
| 事務局運営、WEB・SNS運営広報<br>【2025年4月～26年3月】                      | WEB 記事50本作成／100000PV目標<br>運営方針・目標: 海プロで直接取材した内容はもとより、放送局としてニュース取材した内容も紹介することで、「広島海の動きがたくさん集まるサイト」としてさらなる充実と定着を図る。                                                                                                                                                                                                           |                                                                    |



## 海の体験学習(瀬戸内こども牡蠣調査団)

## 年間を通じて子供たちに学びと体験の場を提供するプログラム

全国随一の牡蠣の産地である広島港で「広島牡蠣」が育つ仕組みや、周辺環境の課題について子供たちが学ぶ海の体験学習。  
また、独自の牡蠣幼生飼育プログラムや食の体験、教育機関へのアウトプットを通じて、海への親近感を醸成し、次世代人材の育成を図ります。

## 開催時期

2025年5月～11月 計3回実施

## 参加者

小学生(高学年)×10名、中高生×10名 合計20名 ターゲット:小中高校生とその親、家族

## 実施内容

## ① 広島湾で学ぶ「広島牡蠣」が育つ仕組みと周辺環境にまつわる課題の調査(7月24日25日/江田島市/1回(1泊2日))

打ち子を中心とした担い手不足の問題、海水温の上昇や、貧栄養化が原因とされる成育不良など牡蠣の生態と課題について  
現地のステーキホルダーの指導のもと、調査(小学生と中高生混合のグループで調査)

② 牡蠣の稚貝飼育を通じて学ぶ、牡蠣の生態と持続可能な漁業、養殖について実習、  
アウトプットの制作イベント(8～9月/広島市内)

植物プランクトンの自動給餌システムを使用し、子供たちが水槽で牡蠣を飼育。人工授精から幼生が成長する過程を学ぶとともに牡蠣の育つ環境を学習する。  
牡蠣の生育に最適化した水槽と、貧栄養・海水温高い水槽の比較研究を行う。小学生、中高生ともに開催。その後も牡蠣の飼育観察イベントを実施。

## ③ 里山の学び(10月/広島市内/1回(1日))

「広島市郊外の里山」での脱プラ、牡蠣殻肥料を使った米作りの学習体験を通じて、里山と里海の連環について学ぶ。(小学生と中高生混合のグループで実習)

## アウトプット

## 子供が伝える「牡蠣の魅力と課題」 / 新聞(小学生)と教材(中高生)

小学生はアウトプットとして「新聞 / 雑誌編集者監修」を、中高生は「教材 / 広島大学の研究者が監修」を制作

① 広島電鉄ラッピング特別電車での新聞掲載 ⇒ ラッピング特別電車「海と日本プロジェクト号」を1か月運行(10月スタート想定)

② ポートレース宮島連携イベントでの教材披露 ⇒ 後述の宮島ポートでのイベントで中高生が制作した教材披露の場を設ける(中間発表・10月想定)

③ 広島県環境保健協会と連携の出前授業で教材を活用 ⇒ 広島県内の約20の小学校で行われる環境学習授業にて上記の教材を活用

④ 「広島城オイスターフェス」会場にて新聞・教材を披露(詳細後述)

## 連携先

広島県、江田島市、廿日市市、広島県環境保健協会、株式会社イノカ、広島県漁業協同組合連合会、広島電鉄、広島大学 など



## 海の体験学習(瀬戸内こども牡蠣調査団) 当日スケジュール

### 【7月24日25日実施の調査イベントin江田島の実施当日スケジュール素案】

2025年7月24日(木)

午前8時 広島港 集合

午前9時半 さとうみ科学館 結団式・牡蠣が育つ海の学び ⇒広島最大の牡蠣生産地江田島の海の秘密に迫る

正午 昼食

午後2時 干潟・藻場観察、調査 ⇒江田島の海の特徴を干潟・藻場の調査を通して学ぶ

午後6時 夕食・交流 (宿泊先Uminos)

午後8時 夜の学び&発表会 ⇒1日目のおさらい、さらに学び深めたい内容の各自発表

午後10時 就寝

2025年7月25日(金)

午前6時半 起床 朝食

午前8時 江田島市内牡蠣いかだ見学(採苗作業など)⇒牡蠣養殖の現場の学び、漁業の課題の学び

正午 昼食

午後2時 牡蠣商品生産現場、牡蠣フロート&牡蠣殻の処理の学び ⇒島の漁業の新たな取り組み  
持続可能な漁業とは？

午後4時 学習成果発表(アウトプットのテーマ決め)・解団式

午後6時 広島港 解散

# 海の体験学習(瀬戸内こども牡蠣調査団) 資料

## 【牡蠣の幼生飼育・観察体験構想 連携先説明】



東大発の海洋テックベンチャー イノカ社は

「自然界の生態系を水槽の中で再現する独自の

『環境移送技術®』」を柱とするスタートアップ企業です。会社の目標は「人類の選択肢を増やし、人も自然も栄える世界をつくる」こと。水槽内にリアルな生態系を再現できる強みを活かし、臨海部をはじめとするフィールドに行かずとも様々な水環境の研究を可能にする研究事業、そして海の面白さや重要性を伝える教育事業を展開しています。

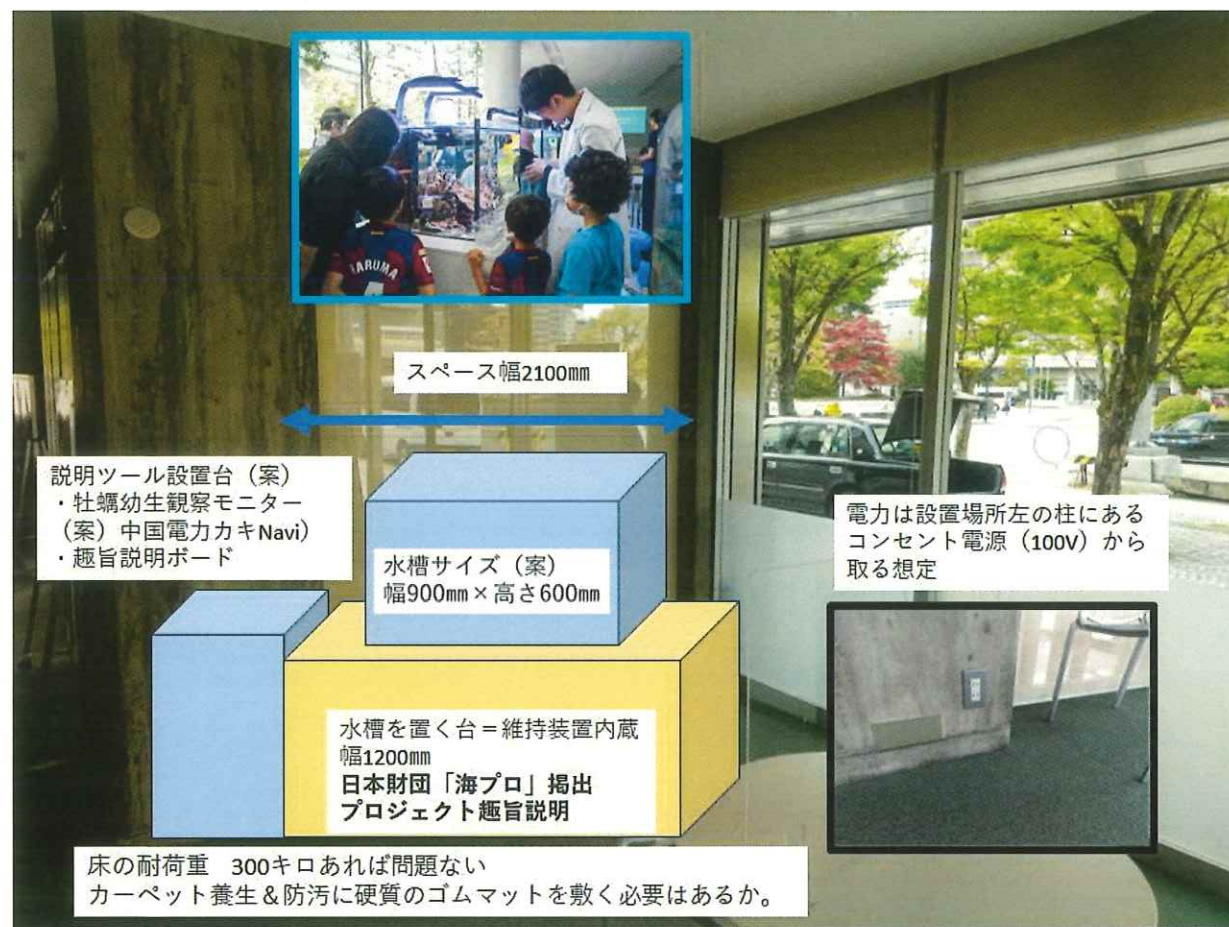
世界で初めて真冬のサンゴの人工産卵に成功し世界的に注目を浴びています。

さらにイノカ社は次世代に向けた海洋教育事業にも積極的で、「秘密研究機関イノカ」と名付けた環境教育チームを立ち上げ、東京飯田橋の自社内に中高校生向けの公開ラボ『アクアベース』をオープン予定(5月7日)です。



# 海の体験学習(瀬戸内こども牡蠣調査団) 資料

## 【牡蠣の幼生飼育・観察体験構想 中国放送本社ロビー水槽設置イメージ】



# 海の体験学習(瀬戸内こども牡蠣調査団) 実施スケジュール

| タスク |                        | 2025年 |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |   |
|-----|------------------------|-------|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|---|
|     |                        | 4月    | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 |   |
| 1   | イベント骨子の確定              | ▶     |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |   |
| 2   | 企画のブラッシュアップ            |       | ▶  |    |    |    |    |     |     |     |    |    |   |
| 3   | 自治体、諸団体 後援関係           |       | ▶  |    |    |    |    |     |     |     |    |    |   |
| 4   | イベント企画案、実施内容の確定・準備     |       | ▶  |    |    |    |    |     |     |     |    |    |   |
| 5   | 調査団員募集6月下旬から7月初旬       |       |    | ▶  |    |    |    |     |     |     |    |    |   |
| 6   | 調査イベント7月24日25日実施       |       |    |    | ★  |    |    |     |     |     |    |    |   |
| 7   | 牡蠣幼生飼育観察イベント・制作イベント    |       |    |    | ★  | ★  | ★  |     |     |     |    |    |   |
| 8   | 中間発表まるごと体験フェスタ・里山イベント  |       |    |    |    |    |    | ★   |     |     |    |    |   |
| 9   | アウトプットラッピング特別電車運行(小学生) |       |    |    |    |    |    | ▶   |     |     |    |    |   |
| 10  | アウトプット 牡蠣を通した教材作り(中高生) |       |    |    |    |    |    |     |     |     |    | ▶  |   |
| 11  | 事後放送など                 |       |    |    |    | ▶  | ▶  | ▶   | ▶   | ▶   | ▶  | ▶  | ▶ |
| 12  | イベントレポート・報告書 作成        |       |    |    |    | ▶  | ▶  | ▶   | ▶   | ▶   | ▶  | ▶  | ▶ |

## 広島碧海まるごと体験フェスタinボートレース宮島

### ボートレース宮島で実施する海の総合イベント

2024年10月13日(日)、14日(月)に実施したイベントを25年度も開催。  
マリンスポーツ体験、海の安全教室等に加え、海野常務と番組ゲストによる番組公開収録も実施する海の総合イベント。  
2025年度の開催ではイベントをよりブラッシュアップし、さらなる集客・海・牡蠣に関する県民への啓発を図ります。

#### 開催日程

2025年10月12日(日)13日(月・祝日) 2日間(予定)

#### 集 客

15,000人(想定)2024年実績 11,500人(10月13日、14日の2日間 計)  
ターゲット:ファミリー層子どもを連れた親子連れ、幅広い年代

#### 開催場所

ボートレース宮島、とその周辺

#### 内 容

マリンスポーツ体験、権伝馬乗船体験、海の安全学習、広島海の幸満喫コーナー(飲食エリア)、等々  
25年度は子供向けの広島版「さばける塾」(牡蠣いかだ見学の後、牡蠣打ち体験等を実施など)も行い、地元名産牡蠣を通じて参加者へのさらなる海と食に関する啓発を図ります。また、海・牡蠣の課題訴求につながる料理の提供(販売)も実施します。

#### 公開収録

日本財団海野常務をゲストに小・中高校生が海の学びの成果発表 RCCラジオで週末30分枠で放送想定  
ボートレース宮島の「イベントホール」にて実施。

#### 後 援

中国運輸局、第六管区海上保安本部、広島県、廿日市市、広島県旅客船協会、広島電鉄



## 企画案02【資料】 広島碧海まるごと体験フェスタinボートレース宮島 ラジオ公開収録案

ボートレース宮島で実施する海の総合イベントを県民に身近なメディアRCCラジオで盛り上げる

### ■RCCラジオ公開収録イベント「まるっと日常ワイド「えんまん。」IN 広島碧海まるごと体験フェスタ(仮)」

【日時】10月13日(月)13時15分～14時

【場所】ボートレース宮島イベントホール

#### 【内容案】

「えんまん。」(毎週月～木14時～17時放送中)は、仕事や家族、暮らしにお金、健康、気になる話題に、スポーツ、レジャー、トレンド、リフレッシュに役立つ話題など、聴いて得する午後の生活情報バラエティトーク番組。

「広島碧海まるごと体験フェスタ in ボートレース宮島」では、「えんまん。」のパーソナリティが、「広島碧海を楽しむ考える」をテーマとした公開収録に臨みます。

番組では、事前にレギュラー放送の中で、2人が担当する水曜日にイベント告知を兼ねて「海」に関するコーナーを展開。

そして迎える10月13日、番組がスタジオを飛び出して、「広島碧海を楽しむ考える」をテーマに、ゲストを迎え、40分のトークショーを展開します。

#### 【ゲスト案】

日本財団 海野光行常務理事

牡蠣をテーマに海の課題解決に取り組んでいる小中高校生(成果発表、中間発表)

地元廿日市市シンガーソングライター Dressingちゃん

#### 【当日の展開イメージ】

45分程度の公開収録(事前準備時間含む)、その後、30分程度のDressingちゃんステージ  
例えば・・・13時15分～14時公開収録、14時～14時半Dressingちゃんステージ

#### 【公開収録の放送】

番組名「えんまん。スペシャル 広島碧海まるごと体験フェスタ(仮)」

10/18(土)13:00～13:45 or 10/19(日)13:00～13:45(仮)などを軸に調整



藤田 弘之  
(フリーパーソナリティ)  
担当曜日：水・木  
福山市出身のピンゴスター。  
番組随一のトーク力。



中元 綾子  
(フリーアナウンサー)  
担当曜日：火・水  
広島市出身で  
元読売テレビ  
アナウンサー。



#### Dressingちゃん

廿日市市出身 ファンタジー系シンガーソングライター  
2024.6.19日本コロムビアからメジャーデビュー  
2025年のひろしまフラワーフェスティバルではオープニングステージで  
FFテーマ曲を歌うなどアステージに出演

# 広島碧海 まるごと体験フェスタinボートレース宮島 実施スケジュール

| タスク |                       | 2025年       |             |             |             |             |             |             |             |             |  |
|-----|-----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--|
|     |                       | 4月          | 5月          | 6月          | 7月          | 8月          | 9月          | 10月         | 11月         | 12月         |  |
| 1   | イベント骨子の確定             | <div></div> | <div></div> |             |             |             |             |             |             |             |  |
| 2   | 企画のブラッシュアップ           |             | <div></div> | <div></div> |             |             |             |             |             |             |  |
| 3   | 自治体、諸団体 後援関係          |             | <div></div> | <div></div> | <div></div> | <div></div> |             |             |             |             |  |
| 4   | イベント企画案、実施コンテンツの確定・準備 |             |             | <div></div> | <div></div> | <div></div> |             |             |             |             |  |
| 5   | 出店社募集、出展社セールス         |             |             |             | <div></div> | <div></div> | <div></div> |             |             |             |  |
| 6   | プレスリリース情報公開           |             |             |             |             | <div></div> |             |             |             |             |  |
| 7   | イベント告知・参加者募集告知        |             |             |             |             |             | <div></div> | <div></div> |             |             |  |
| 8   | イベント実施                |             |             |             |             |             |             | <div></div> |             |             |  |
| 9   | イベントレポート・報告書 作成       |             |             |             |             |             |             |             | <div></div> | <div></div> |  |
| 10  | 事後放送など                |             |             |             |             |             |             |             | <div></div> | <div></div> |  |
| 11  | 関係団体との反省会議            |             |             |             |             |             |             |             |             | <div></div> |  |

## 広島城オイスタープロジェクト

## 牡蠣の魅力と課題を大型イベントで広島県民に訴求

牡蠣をテーマとし、「美味しさ」や「課題」について訴求するイベント展開を実施。例年RCCが開催している牡蠣をテーマにした大型の食のイベント「広島城オイスターフェス」と同日に実施することで県民の集客を図るとともに、海の体験学習アウトプットの場としても活用します。また、会場で発生する「牡蠣殻」を参加者から回収し、再利用する事業者に提供することで、参加者への牡蠣殻ゴミ問題啓発を図ります。

## 開催日程

2026年2月末 2日間(予定)

## 集客

8万人(想定) 広島城オイスターフェス集客実績 81,000人(2024年)、67,000人(2025年)  
ターゲット:若いファミリー層を中心とした幅広い年代

## 開催場所

広島城址公園内(詳細場所は要調整)

## 展開内容

## ①子どもの牡蠣販売プログラム

「オイスタープロジェクト」当日までに(2026年2月想定)子どもたち(小-高校生20名想定)が江田島で「牡蠣打ち」や出荷の過程を体験した上で、イベントにて自分たちの手で販売。生産から出荷、販売の過程まで体験するプログラム。

## ②イベントブース展開

2月末のイベント当日、下記の食と学びのブース展開を実施

- ・牡蠣の販売ブース(海の体験学習に参加した、小学生、中高生が事前に牡蠣を販売)
- ・学びの展示ブース(海の体験学習のアウトプット(教材)を展示)・・・等々

## ③牡蠣殻回収、牡蠣を育む里山で生かすプログラム

「広島城オイスターフェス」で購入した商品の牡蠣殻を「広島城オイスタープロジェクト」として回収。

来飲食由来の牡蠣殻は廃棄物扱いだが特別に牡蠣殻肥料にアップサイクル。

海の体験学習参加者が、牡蠣殻肥料を田んぼに実際にまくことで、牡蠣の生産から牡蠣殻の資源化までの過程を一環して学ぶプログラム。

(田んぼでの実習は2026年3月頃を想定 / 体験学習の参加者が参加)

土壌の微生物数の推移などその後の調査、分析も専門機関とともに実施。

## 協力

主催 広島市(広島広域都市圏協議会)、広島商工会議所、広島県飲食業生活衛生同業組合、中国放送

協力 広島県、広島県観光連盟、広島観光コンベンションビューロー、広島県漁業協同組合連合会、広島県環境保健協会



# 広島城オイスタープロジェクト 実施スケジュール

| タスク |                    | 2025年                                                                             |                                                                                    |                                                                                    |    |                                                                                     |                                                                                      |                                                                                       |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                       |
|-----|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|----|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
|     |                    | 5月                                                                                | 6月                                                                                 | 7月                                                                                 | 8月 | 9月                                                                                  | 10月                                                                                  | 11月                                                                                   | 12月                                                                                 | 1月                                                                                  | 2月                                                                                  | 3月                                                                                    |
| 1   | イベント骨子の確定          |  |                                                                                    |                                                                                    |    |                                                                                     |                                                                                      |                                                                                       |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                       |
| 2   | 企画のブラッシュアップ        |                                                                                   |  |                                                                                    |    |                                                                                     |                                                                                      |                                                                                       |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                       |
| 3   | 自治体、諸団体 後援関係       |                                                                                   |                                                                                    |  |    |                                                                                     |                                                                                      |                                                                                       |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                       |
| 4   | イベント企画案、実施内容の確定・準備 |                                                                                   |                                                                                    |  |    |                                                                                     |                                                                                      |                                                                                       |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                       |
| 5   | 参加者募集9月            |                                                                                   |                                                                                    |                                                                                    |    |  |                                                                                      |                                                                                       |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                       |
| 6   | 牡蠣殻肥料で育った水田で稲刈り    |                                                                                   |                                                                                    |                                                                                    |    |                                                                                     |   |                                                                                       |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                       |
| 7   | 牡蠣水揚げ・牡蠣打ちを学ぶイベント  |                                                                                   |                                                                                    |                                                                                    |    |                                                                                     |                                                                                      |                                                                                       |  |  |                                                                                     |                                                                                       |
| 8   | 広島城オイスターフェスで牡蠣の販売  |                                                                                   |                                                                                    |                                                                                    |    |                                                                                     |                                                                                      |                                                                                       |                                                                                     |                                                                                     |  |    |
| 9   | 牡蠣殻の回収資源化の学び       |                                                                                   |                                                                                    |                                                                                    |    |                                                                                     |                                                                                      |                                                                                       |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                     |   |
| 10  | 事後放送など             |                                                                                   |                                                                                    |                                                                                    |    |                                                                                     |  |                                                                                       |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                       |
| 11  | イベントレポート・報告書 作成    |                                                                                   |                                                                                    |                                                                                    |    |                                                                                     |                                                                                      |  |                                                                                     |                                                                                     |                                                                                     |  |